

25 「上田小県」編集委員会

一 テーマ

会員や地域の方の上田小県地域に関する優れた学術研究を読みやすい紙面で紹介し、会員や地域の読者の方の知見を広げられるようにする。

二 活動の経過

- 198号から201号まで、年4号を発行した。
- 5月 今年度発行の方針を決め、論文を依頼する。
- 9月 198号の校正
- 10月 198号の発行
- 11月 本年度のまとめ 199・200号の校正
- 12月 199・200号の発行
- 2月 201号の校正
- 3月 201号の発行

三 まとめと課題

成 果

- ・今年度も社会科学分野で2回、自然科学分野で2回論文を掲載・紹介することができた。
 - 翠川 博之委員 「ゲンジボタルの明滅周期(1)・(2)」
 - 水野 哲委員 「江戸時代中期 上田ゆかりの俳諧師 加舎白雄」(3)
「上田小県の私鉄の歴史～上田電鉄別所線千曲川橋の崩落に寄せて」
- である。
- ・Eメールを活用することで、会館での活動時間を短縮させることができた。
- ・既刊の上田小県のPDF化を計画し、会館の先生方のご協力で少しずつ前進できた。
来年度も継続し、完成させたい。

課 題

- ・来年度こそ、現役会員の研究、分野的には自然科学・歴史はもちろんのこと、文学・民俗などの研究を取り上げることができればと考えています。会員の皆様のご協力をお願いいたします。
- ・自らの研究を発表したい方、身近に研究されている方がおられたら、編集委員までお知らせください。また、取り上げてほしい内容がありましたらご連絡ください。
- ・紙面に対するご意見をぜひお寄せください。よろしくお願いいたします。

四 委員名簿

世話係 吉澤 基(滋野小学校長)
編集委員 水野 哲(第四中学校)・翠川 博之(城下小学校)